

# 心のつながりシート



地元プロバスケットチーム

## 東京八王子ビートレインズに 応援グッズを製作



本校の地元である八王子市を拠点とするプロバスケットボールチーム「東京八王子ビートレインズ」の球団代表や広報担当、選手をお招きし、コロナ禍における地域スポーツ振興の課題や、活動自粛期間中も地元密着で地域貢献活動を続けているレインズの取組の意義について学びました。

これを受け、本校では地域振興のため、生徒が協力し、レインズを応援するグッズの製作に取り組むことにしました。試合観戦用の応援マスク（チアマスク）や、応援メッセージ入りステッカーを貼り付けた横断幕を製作し、1月のリーグ開幕時に試合会場においてチームに寄贈します。

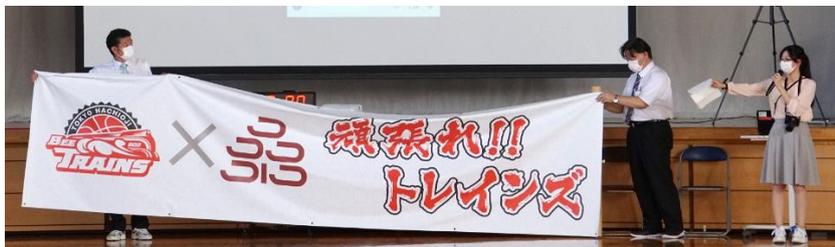
その他、授業内では「プロに挑戦！」というコーナーを設け、男子バスケットボール部と選手との交流試合が行われ、生徒たちは初めて見る迫力あふれるプロのプレーを観戦し、大変盛り上がりました。



地元八王子への思いを語る選手



応援マスク（チアマスク）



チームロゴと校章をあしらった横断幕



バスケットボール部との交流試合

生徒アンケートでは、「コロナ禍だからこそできる地域貢献活動を考えるいい機会になった。」など、地域の課題に目を向け行動する意欲を見せる生徒が多く、産業高校であるからか、「自分の能力を活用したい」との声も多数ありました。

また、学習支援クラウドの活用により、生徒が応援グッズ完成時に作品を投稿することで、仲間が製作したグッズを学年全員で共有できるようにしました。

授業の最後に、応援グッズを製作した生徒が選手やスタッフ、地元ファンから評価していただくことで、社会の一員として地域のために何かやってみたいという貢献意欲が高まることを期待しています。

学習支援クラウド チャット画面

